2023 年度 授業計画(シラバス)

	学 科	作業療法士学科	科目区分	基礎分野	授業の方法		演習	
	科目名	レクリエーション概論	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30	(2)	時間(単位)
×	対象学年	夜間部2年	学期及び曜時限	後期	教室名		803	
ŧ.	旦当 教 員	吉髙 愛						

実務経験と

作業療法士として総合病院に勤務し身体障碍領域に中心に6年勤務。 各種心身機能・活動・参加・環境に対する各種評価・作業療法を実施。 その関連資格リハビリテーションにレクリエーション要素を組み込み治療に従事。

《授業科目における学習内容》

この授業では、治療としてのレクリエーションを理解し、対象者の方に実践するための計画立案の仕方や実践技法について実践的に学んでいきま す。講義を踏まえて実践的に学び、レクリエーションの効果を体感しながら学習します。

《成績評価の方法と基準》

定期試験50%、レポート50%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

|教科書: 寺山久美子・中村春基(監修):レクリエーション 改訂第3版 活動と参加を促すレクリエーション 三輪書店, 2021

《授業外における学習方法》

事前の予習としては下記に提示している教科書の範囲を読む。 また習ったことについてはクラスメイトと振り返り理解を深める。

《履修に当たっての留意点》

レクリエーションの持つ効果を自らの体験をもって実感する・楽しみながらも真面目に参加する姿勢を忘れない・レクリエーションもチームでのアプ ローチの一つであり、グループ内での協調性・積極性を身につけて活かすことを意識して取り組んで下さい。

授業の 方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第	授業を 通じての 到達目標	一般的なレクリエーションと治療的レクリエーションの違いが説明できる	教科書		
1	各コマに おける 授業予定	オリエンテーション・治療的レクリエーションの概念		教科書v~xii、3~9を確認	
第	授業を 通じての 到達目標	5W1Hについて説明することができる	教科書	教科書v~xii、3~9を確認	
2 回	各コマに おける 授業予定	治療的レクリエーションを行う際の注意点・ポイント			
第	授業を 通じての 到達目標	模倣、実践し、クラスメイトと内容の振り返りが行える。			
3 回	各コマに おける 授業予定	気軽にできるレクリエーション①:円陣肩叩き 授業終了後レポート提出有	教科書	(復習)5W1Hの考え方	
第	授業を 通じての 到達目標	模倣、実践し、クラスメイトと5W1Hに基づき、レクリエーションを分析することができる。	教科書	(復習)5W1Hの考え方	
4 回	各コマに おける 授業予定	気軽にできるレクリエーション②:歌体操 授業終了後レポート提出有			
第	授業を 通じての 到達目標	模倣、実践し、クラスメイトと5W1Hに基づき、レクリエーションを分析することができる。		(復習)5W1Hの考え方	
5 回	各コマに おける 授業予定	気軽にできるレクリエーション③:新聞語想起ゲーム 授業終了後レポート提出有	教科書		

授業の 方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第		模倣、実践し、クラスメイトと5W1Hに基づき、レクリエーションを分析することができる。	教科書	(復習)5W1Hの考え方	
6 回	各コマに おける 授業予定	手作りを楽しもう!レクリエーション:棒体操・指体操 授業終了後レポート提出有			
第	授業を 通じての 到達目標	対象疾患の特徴を踏まえて5W1Hに基づき、プログラムを分析できる	教科書	(復習)5W1Hの考え方	
7 回	各コマに おける 授業予定	ちょっと身体を使おう! レクリエーション: 風船バレー 授業終了後レポート提出有			
第	授業を 通じての 到達目標	対象疾患の特徴を踏まえて5W1Hに基づき、プログラムを分析できる	教科書	(復習)5W1Hの考え方	
8 回	各コマに おける 授業予定	疾患に合わせたレクリエーションを考えよう 個人調ベレポートまとめ			
第	授業を 通じての 到達目標	対象疾患の特徴を踏まえて5W1Hに基づき、プログラムを分析できる	教科書	(復習)5W1Hの考え方	
9	各コマに おける 授業予定	疾患に合わせたレクリエーションを考えよう 授業終了後レポート提出有			
第	授業を 通じての 到達目標	対象疾患の特徴に合わせてプログラムを設定できる		(復習)5W1Hの考え方	
10回	各コマに おける 授業予定	グループワーク:レクリエーションの実行のために〜対象疾患は?目的は?〜	教科書		
第	授業を 通じての 到達目標	対象疾患の特徴に合わせてプログラムを設定できる		グループごとに対象疾患の特性を 把握しておく	
11 回	各コマに おける 授業予定	グループワーク:レクリエーション計画・準備①	教科書		
第	授業を 通じての 到達目標	対象疾患の特徴に合わせてプログラムを設定できる		レクリエーションの進行や備品の 確認	
12 回	各コマに おける 授業予定	グループワーク:レクリエーション計画・準備② レポート提出有り(グループリーダーとりまとめ)	教科書		
第	授業を 通じての 到達目標	対象疾患の特徴に合わせてプログラムを設定できる	教科書	予習:発表までに役割分担に応じ た進行のイメージをしておくこと	
13 回	各コマに おける 授業予定	レクリエーション発表:A~Cグループ			
第	授業を 通じての 到達目標	社会参加を考慮したレクリエーション立案ができる	教科書	予習:発表までに役割分担に応じ た進行のイメージをしておくこと	
14 回	各コマに おける 授業予定	レクリエーション発表:D~Fグループ			
第	授業を 通じての 到達目標	社会参加を考慮したレクリエーション立案ができる	教科書	予習:発表までに役割分担に応じ た進行のイメージをしておくこと	
15 回	各コマに おける 授業予定	レクリエーション発表:G・Hグループ + まとめ講義			